

山仲間の皆さん、こんにちは。

昨夏、ご縁あり西宮山岳会に入会しました。それまでは神奈川の山岳会に所属。身近な山と言えば丹沢。「関東の六甲」として親しまれ、「冠雪の富士」を見ながら歩けるという事で、関西の皆さんには憧れとなっている丹沢山行をご紹介します。

【活動記録】12月30日～31日「冠雪の富士」見ながら歩く丹沢主稜

<1日目>

朝、登山口のヤビツ峠でバスを降りる。冬のピンと張りつめた空気が実にいい。まずニノ塔に上がる。ここが富士山第一鑑賞ポイントだが、富士山は雲の中。次いで三ノ塔、烏尾山と絶景の富士鑑賞地を継いで行くが、やっぱり雲の中。でも天候には勝てない。気持ちを切り替えて前に進む。



丹沢は道を傷めないように木道が多い。そんな中、行者ヶ岳を過ぎると鎖場。次いでガレ場の急登。すると、最も人気がある塔ノ岳のピーク。ここでも富士山はお預けでした。気を取り直して本日のお宿、丹沢山の「みやま山荘」に向かう。



予定通り丹沢山に到着。夕食まで、仲間からのありがた差し入れのお酒を頂きながら、山談義をしていると、夕日の時間との誘いの声。寒さで億劫でもあるし、富士山は雲の中と思い込んでいたが、なんと、お目当ての富士山が見えているではないか。しかも空は茜色。ここまでの絶景はそう見たことがない。まさかまさかである。



そんな素晴らしい絶景を堪能した後は、お待ちかねの夕飯。丹沢にはいくつも山小屋があるが、どこも決まってカレーライス。だが、みやま山荘では、名物の陶板焼。ご飯もおいしく、山の中のほんと贅沢。そんな贅沢を堪能し終わるころには夜も更け、ふと窓越しに外を見てみれば綺麗な夜景が目に見え込む。明日への期待が高まる。



<2日目>

歩きは長く帰路の時間も気になるため、5時スタート。まだ真っ暗だが、空には星。これは期待が持てるとひんやりとした空気の中、丹沢主稜線を進む。徐々に空が白み、そしてついにその瞬間が来た。富士の方に目を向けるとピンク色に染まっている。赤富士だ。なかなか拝めない。更に進めると丹沢山塊の主峰蛭ヶ岳に到着。ここも富士絶景ポイント。今日はほんと綺麗に見える。



次に目指すは檜洞丸。ここは一筋縄とは行かない。一旦ガツンと標高を落す。しかもザレ場の急坂でほぼヤブ。そして登り返し。ふと振り返ってみるとそこには雄大な蛭ヶ岳の雄姿が。これが丹沢の歩きだと改めて実感する。そんな中、葉を落とした木々の枝越しの富士が再び。実に見事で、再び感動。



檜洞丸で、少し長めの休憩で昼食時間。いよいよ、富士山、そして丹沢の歩きともお別れ。西丹 VC への下りを開始。快調なペースで進み、渡渉も難なく。そして、無事にゴールに到着。バスに間に合うか心配だったが、予定通りの時間で歩き切る。ほんと大満足の丹沢山行となった。



<最後に>

今回のコースは、ヤビツ峠から表尾根を使って、人気の塔ノ岳へ。そして丹沢山、蛭ヶ岳、檜洞丸が連なる丹沢主稜線を踏破する屈指の人気コース。



入会3ヶ月に満たない私を、頼って下さった仲間。その仲間と山を共に出来たことが、何よりも私にとってはうれしく、実に思い出に残る機会となった。ほんとに、いい仲間、いい会に恵まれたと思う。山と仲間感謝。



山の仲間作りをしたいあなた、ぜひ西宮山岳会に。楽しい仲間が待っています。(記：西村)

【活動計画】

日時	企画	山域・ルート	内容・おすすめポイント
2/1	例会	武奈ヶ岳+権現山	雪山山行とキジ鍋
2/2	例会	クリーンハイキング	お掃除山行
2/5	平日例会	六甲山	裏六甲の滝見ハイク
2/8	講習会	新入会員講習会	座学とハイキング
2/8	例会	高見山	霧氷を見て温泉に入ろう
2/8-10	遠征山行	浅間山	スノーシューハイク
2/11	例会	金剛山	氷瀑ツアー
2/11	講習会	ロープワーク	緊急時対応
2/12	平日例会	六甲山	須磨アルプス
2/15-16	遠征山行	とちのき村	スノーシューハイク&カニすき
2/16	公開ハイキング	六個山・五月山	大阪平野の展望
2/19	平日例会	有馬三山	渦森台から有馬まで
2/22	例会	六甲山	岡本梅林までの梅三昧
2/23	例会	蛇谷が峰	スノーシューハイク
2/24	例会	金剛山	千早城跡と福寿草
2/26	例会	六甲山	梅見とおぜんざい
3/1	体験ハイキング	六甲山	五助ダム
3/8	講習会	ロープワーク	緊急時対応

【新規入会、絶賛募集中!!】

個人山行やガイドツアーでは体験できない山行に行きませんか？

セミナーや例会で、更に色々な体験が出来ます。また、多くの仲間に出会うことで、日常生活では体験できない感動を味わえます。

当会では、山仲間を絶賛募集中です!!体験ハイキングや公開ハイキングで、会の雰囲気をご覧いただけます。入会をご検討中の方は、お気軽にご参加ください。

[Web] <https://nishinomiya-sangakukai.com>

[住所] 〒662-0971 兵庫県西宮市和上町1-12

[問合せ先] 泉 竹明 080-2589-2670 E-Mail:bamboo_izumi@yahoo.co.jp